

多様な性を考える

～性別に関わりなく誰もが自分らしく生きられる社会を目指して～

皆さんは性で苦しんでいる方を知っていますか。例えば「LGBTQ」という言葉があります。「LGBTQ」とは、L：レズビアン(女性同性愛者)・G：ゲイ(男性同性愛者)・B：バイセクシュアル(両性愛者)・T：トランスジェンダー(身体の性と心の性が一致しないため身体の性に違和感を持つ人)・Q：クエスチョニング(性の在り方に迷う人)の頭文字から取った言葉で、セクシュアルマイノリティ(性的少数者)を表す言葉の一つとして用いられることがあります。この他、X：エックスジェンダー(性自認を男女いずれかでは認識していない人)、アセクシュアル(性愛的な関係を求めている人)など様々な性が存在しています。

言葉では聞いたことがあるけれど、身近な人にはあまりいないのではないかと考えていませんか。そう思っているのは、本人が言えないだけで、皆さんに見えていないだけかもしれません。そして、本当のことを言えないで生きづらさや居場所のなさを感じて、苦しんでいる人がいるのだとしたら皆さんはどう感じますか。「LGBTQだと感じている人が身近にいるかもしれない」と考えて行動するだけで、知らぬ間に相手を傷つけることはなくなっていくのではないのでしょうか。

性は多様なのです。皆さんが理解し、性別に関わりなく誰もが自分らしく生きられる社会を作っていきましょう。

国では、世界人権宣言が国際連合総会で採択された昭和23年(1948年)12月10日を記念して、毎年12月4日から10日までを人権週間と定めています。

また、埼玉県では、12月4日から10日まで「人権尊重社会をめざす県民運動強調週間」としてしています。

問合せ 教育文化振興課 ☎991-1873 企画財政課 ☎991-1815

町長コラム

幸福感の科学的アプローチ



鈴木 勝

幸福を感じる時は、次のような「脳内快感物質」である幸せホルモンが脳内に分泌される。

▶β-エンドルフィン・オキシトシン

記憶力を高め、集中力を増幅させる効果がある。また、利他の行動をした時、その行動が褒めてもらえなくても幸福感を味わうことができる。オキシトシンは、スキンシップや香りを楽しむことで分泌される。

▶ドーパミン

意欲がわいてくる。喜ばしいことをもっとやりたくなる。チーズや納豆などに含まれている。また、昼休みは積極的に外出することで分泌されやすくなる。

▶セロトニン

歩くことで増幅され、精神を安定させる働きがある。

「笑う門には福来る」ということわざを一度は耳にしたことがあると思う。人間の眉間には18本の神経があり、脳につながっている。眉間にしわを寄せると幸せホルモンは分泌されないが、目じりを緩めると幸せホルモンが分泌される。

幸せホルモンをたくさん分泌させ、幸福感を存分に味わうためには、結果として良いことを実践し、多めに笑うことである。

消費生活情報

子どものオンラインゲームのトラブルが急増中!!

問合せ 松伏町消費生活センター
(環境経済課内) ☎991-1854

事例1

子どもが年齢を偽って親のクレジットカードを使用し、オンラインゲームで20万円を超える課金をした。

ゲーム会社に連絡しても、年齢詐称を理由に、取り消してくれない。

事例2

子どもが親のスマホで有料ゲームをダウンロードし、10万円の課金をしたのを携帯会社の決済メールで知った。

アドバイス

子どもは決済の仕組みを分からずに、親が以前ネット通販でクレジットカードを使用し保存したスマホから、簡単に有料のゲームやアイテムをクレジットカードやキャリア決済で手に入れることができます。運営会社に未成年者取消を申し出ても、年齢詐称や監督責任を問われ、返金されるとは限りません。親子で十分話し合うことが大切です。

①親子でゲーム内容・課金の仕組み・機器を確認し、料金について理解させる。

②親のスマホを渡す場合は、クレジットカード等のキャッシュレス決済登録情報を確認し、子どもとルールを作る。

③クレジットカードの管理及び利用明細を毎月確認する。

不安に思った時、また被害を受けた場合は、すぐに消費生活センター(局番なしの188又は☎991-1854)にご相談ください。